

## ケンピオン

- 1 「ここにおいで きれいな娘  
膝に頭を乗せてごらん  
誰にもかけたことがない  
ひどい呪いをかけてやる
- 2 「おまえに呪いをかけてやる  
洞穴に閉じ込めてやる  
イーストムアの暗い岩場で  
惨めに時をすごすがいい
- 3 「おまえは醜い化け物になる  
王子ケンピオンが現れて  
おまえに三度キスをするまでは  
呪いが解けることはない」
- 4 娘は呪いをかけられて  
洞穴に閉じ込められました  
イーストムアの暗い岩場で  
惨めに時をすごしました  
ケンピオンが  
救ってくれないかと泣きました
- 5 国に怪物がいるという噂を  
ケンピオンも聞きました  
ケンピオンに救ってもらえなければ  
怪物は怒り狂うという噂です
- 6 ケンピオンがいいました  
「火を吹く怪物を見に行こう」  
セグラムアはいいました  
「お兄さん お伴いたしましょう」
- 7 二人は立派な船を組み立てて  
海に船を出しました  
ケンピオンとセグラムアは  
火を吹く怪物を見に行きました  
岩場まで一マイルのところに着て来ると  
怪物は真っ赤な火を吹きました
- 8 「セグラムア 気をつけろ

岸にあまり近づくな  
怪物が怒って火を吹くと  
陸は一面 火の海だ」

9 「私はこの洞穴から動かない  
おまえたちなど怖くない  
王子ケンピオンがやって来て  
私に三度キスをするまで」

10 王子は岩場で身をかがめ  
怪物に一度目のキスをしました  
怪物は離れ また戻って来ました  
見たこともないほど恐ろしい怪物でした

11 「私はこの洞穴から動かない  
おまえたちなど怖くない  
王子ケンピオンがやって来て  
私に三度キスをするまで」

12 王子は岩場で身をかがめ  
怪物に二度目のキスをしました  
怪物は離れ また戻って来ました  
見たこともないほど恐ろしい怪物でした

13 「私はこの洞穴から動かない  
おまえたちなど怖くない  
王子ケンピオンが岩場にやって来て  
私に三度キスをするまで」

14 王子は岩場で身をかがめ  
怪物に三度目のキスをしました  
怪物は離れ また戻って来ました  
見たこともないほどきれいな娘でした

15 ケンピオンはいいました  
「あなたは紛れもなく私の恋人  
あなたをあんな姿に変えたのは  
森の狼か  
海の魚か  
魔法使いか それとも魔女か」

16 「いいえ 森の狼でも  
海の魚でもありません

あんな姿に変えたのは私の継母ままはは  
継母ままははに災いがありますように

17

「魔女にも起ったことがない  
苦しい災いがありますように  
毛むくじやらになって 歯が伸びて  
四つ足の獣になればいい」

18

「誰からの哀れみも受けずに  
ワーミーの森に住むがいい  
聖マンゴーが海を越えて来るまでは  
決して魔法が解けることはないでしょう」

(鎌田明子訳)